

# 令和5年度さいたま市青少年柔道選手権北部地区大会実施要領

1. 日 時 令和5年7月9日（日） 午前9時30分開会
2. 場 所 さいたま市大宮武道館 さいたま市見沼区堀崎町12-36
3. 主 催 （公財）さいたま市スポーツ協会、さいたま市柔道連盟
4. 主 管 さいたま市北柔道連盟
5. 協 賛 公益社団法人埼玉県柔道整復師会大宮支部
6. 出 場 資 格 原則として、さいたま市北部地区（さいたま市大宮区、北区、西区、見沼区、岩槻区）の道場、学校に所属する園児、小学生、中学生、高校生、一般で、各所属団体から、本年度の全日本柔道連盟の登録をしている者で、かつ各所属団体においてスポーツ障害団体保険に加入している者とし、柔道を始めて6か月以上の経験があり、団体責任者が出場の許可を得ている者とする。
7. 試 合 方 法（参加人数により試合方法を変更する）
  - (1) 個人戦
    - (ア) 園児の部 男女
    - (イ) 小学生の部 学年別（1～6年生）男女
    - (ウ) 中学生の部 学年別（1～3年生）男女
    - (エ) 高校・一般無段の部 男女
    - (オ) 高校・一般選手権の部 男女
    - (カ) ママさん選手権の部  
※ママさん選手権の部についての勝敗は、さいたま市北柔道連盟昇級審査会の勝ち点とする。
  - (2) 団体戦
    - (ア) 中学生の男女とし、1団体につき複数チーム参加することができる。  
但し、選手は複数のチームからは参加することは出来ない。
    - (イ) 合同（混成）チームでの参加を認める。
    - (ウ) チーム編成は、男子正選手5名、補員1名、女子正選手3名、補員1名とする。  
（体重の軽い者から順に先鋒⇒大将とし、補員の出場は欠員場所に補充する）
    - (エ) 試合方法は、参加校数によって決定する。
  - (3) 試合時間  
園児・小学生・ママさん2分、中学生・高校・一般3分とする。
  - (4) 勝敗の決定
    - (ア) 国際柔道連盟試合審判規定「少年大会申し合せ事項」による。
    - (イ) 判定の基準は、団体・個人共に「技あり」又は、指導差1以上とする。個人戦にあっては、時間内に勝敗が決しない場合は「僅少の差」をもって決する。
    - (ウ) ゴールデンスコアは行わない。
8. ゼ ッ ケ ン 選手はゼッケン（苗字・所属）を必ず着けること。ゼッケンを着けていない者は試合に出場することは出来ない。

9. 表彰（参加人数により変更有）

個人戦、団体戦は第1位から第3位までを表彰する。

10. 申込

(1) 参加料

1人500円

参加料の支払いは、所定の用紙に必要事項を記入し当日受付にて集金します。責任者は、集金時に人数分の代金をつり銭のないようにご用意下さい。

**※いかなる場合でも申込後の返金はいたしません。**

(2) 引率又は監督

引率又は監督につきましては、全日本柔道連盟公認指導者C指導員以上の取得者を監督として申し込みを行う。中学校・高校の顧問の先生については、学校顧問特例資格制度を適用する。

(3) 申し込み方法

さいたま市北柔道連盟 Web の MicrosoftForms リンクより申込を行ってください。

(4) 申し込み期限

**令和5年6月10日（土）**

11. 個人情報 組合・大会結果をホームページに掲載いたします。

出場を申込した段階で、所属、個人名をホームページへの掲載を承諾したものとします。

12. 問い合わせ先 〒331-0064 さいたま市西区佐知川 1513-1

携帯：090-4208-1324 事務局 関根 孝

携帯：090-4392-5727 事務局 池田 剛士

13. その他

(1) 組合せ抽選は、事務局が責任を持って行う。

(2) 皮膚真菌症（トングランス感染症）者は、大会出場できない。

(3) 脳しんとうの対応について

(ア) 大会1ヶ月以内に脳しんとうを受傷した者は、脳神経外科の診察をうけ出場の許可を得ること。

(イ) 大会中、脳しんとうを受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査をうけること）

(ウ) 練習再開に際しては、脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。

(エ) 体調不良者、37.5度以上の発熱者は大会への出場は控えること。

(オ) 観客席は荷物を置いての場所取りは行わないこと。